

痙攣するデジャ・ヴユ

——ビデオで読む小津安二郎——

⑫小津安二郎作品地名・人名稿（カラー映画編Ⅰ）

中 澤 千磨夫

凡例

本稿は「痙攣するデジャ・ヴユ——ビデオで読む小津安二郎——⑪小津安二郎作品地名・人名稿（戦後モノクロ映画編）」（『北海道武蔵女子短期大学紀要』39、二〇〇七・三）を承けるものである。ここでは『彼岸花』（一九五八年）、『お早よう』（一九五九年）、『秋刀魚の味』（一九六二年）に登場する地名と人名を見出しとして掲出し、読み方と簡単な注を付したものである。地名についてはすべて、人名については役名・キャスト名・スタッフ名を除いたすべてを掲出した。ただし、役名については一部掲出したものがある。それは、その役名になんらかの意

図が見いだされる場合である。また、地名・人名以外の固有名詞（文学作品名・商品名など）で掲出したものがあるが、その掲出基準は必ずしも一定していない。洋酒名やロケ地・セット内の固有名詞には採らなかつたものが多い。

テキストとして使用したのは、映画は『小津安二郎DVD-BOX第一集』（二〇〇三・九、松竹株式会社）、脚本は井上和男編『小津安二郎全集「下」』（二〇〇三・四、新書館）である。

掲出の優先順位は映画内での台詞、映像に映し出されているもの、脚本に出てくるもの（ト書きなどの説明）とした。掲出見出しのうしろに括弧書きで示したのはその順位による。括弧書きがないものは台詞としてのみ出るもの。その場合、脚本に書かれていても特に注記しなかつた。「映像」とあるのは、映画から読める情報である。「全集」とあるのは、脚本にト書きなどとしてのみ出てくるもの。「台詞」とあるのは、「映像」や「全集」に先んじて登場した場合の映画内での台詞、もしくは「映像」や「全集」の後に出了た台詞を指す。「謡」は謡、「BGM」は音楽、「大相撲テレビ中継アナウンス」はNHKテレビ大相撲中継、「アナウンス」はナイター中継を指す。「痙攣するデジャ・ヴュー——ビデオで読む小津安二郎——」⑪小津安二郎作品地名・人名稿（戦後モノクロ映画編）に見出しとして掲出したものについては、ご面倒でもそちらを参照して下さい。最終的には読める事典として一本にまとめる予定です。

『彼岸花』（一九五八年）

東京駅【とうきょうえき】（映像・『全集』）『晩春』、『麦秋』、『東京物語』の項参照。

丸ビル【まるびる】(映像) 『麦秋』の項参照。

皇居【こうきよ】(映像) 東京駅・丸ビルの奥に皇居の森が広がる。『東京物語』の項参照。

12番線【じゅうにばんせん】(映像・『全集』は「十二番線」) 東京駅12番線の表示板文字。現在、東京駅東海道本線のホームは七番線から十番線まで。東海道・山陽新幹線ホームが十四番線から十九番線までとなっており、十一番線から十三番線までは欠番となっている。

湘南電車【しょうなんでんしゃ】(映像・『全集』) 東京駅12番線の表示板文字。東海道本線の東京駅熱海(沼津・伊東)駅間を走る電車の通称。

沼津【ぬまつ】(映像) 東京駅12番線の表示板文字。ここではJR東海(映画公開時は国鉄)東海道本線・御殿場線沼津駅。東海道本線は三島駅と片浜駅の間。御殿場線の隣駅は大岡駅。静岡県沼津市。

伊東【いとう】(映像) 東京駅12番線の表示板文字。ここではJR東日本(映画公開時は国鉄)伊東線伊東駅。隣駅は宇佐美駅。伊豆急行伊豆急行線の隣駅は南伊東駅。静岡県伊東市。

名古屋【なごや】(映像) 東京駅12番線の表示板文字。『晩春』、『早春』、『東京暮色』の項参照。

南房総【みなみぼうそう】(映像) 房総半島南部。平成の大合併により誕生した南房総市ではもちろんない。東京駅ホームのベンチに腰かける駅員ふたり(今井健太郎・井上正彦)のうしろの看板文字。「**半島と南房総へ／季節には特急ロマンスカー運転／品川より 京浜急行」。アステリスク部分は三浦だろう。

品川【しながわ】(映像) 東京駅ホームのベンチに腰かける駅員ふたり(今井健太郎・井上正彦)のうしろの看板文字。「**半島と南房総へ／季節には特急ロマンスカー運転／品川より 京浜急行」。アステリスク部分は三

浦だろう。『晩春』の項参照。

京浜急行【けいひんききゅうこう】（映像） 東京駅ホームのベンチに腰かける駅員ふたり（今井健太郎・井上正彦）

のうしろの看板文字。「*半島と南房総へ／季節には特急ロマンスカー運転／品川より 京浜急行」。アステリスク部分は三浦だろう。京浜急行電鉄株式会社。京急。東京都港区・品川区・大田区、神奈川県川崎市、横浜市、横須賀市、三浦半島をエリアとする。

熱海【あたみ】『麦秋』、『東京物語』の項参照。

ステーション・ホテル【すてえしよん・ほてる】（映像・『全集』） ここでは東京ステーションホテル。東京駅丸の内側駅舎内にある。一九一四年開業。重要文化財である丸の内駅舎が開業当時の姿に復元される工事のため、現在休業中。二〇一一年再開予定。東京都千代田区丸の内一―九一。

高砂【たかさぎ】（謡・『全集』） 謡曲「高砂」の謡。「高砂や、此浦船に帆を揚て、此浦船に帆を揚て、月諸共（もちもとも）に出、塩（いしほ）の、浪の淡路の島影（かげ）や、遠くなるをの沖過（す）ぎて、はや住の江（つぎ）に着にけり、はや住の江（つぎ）に着にけり」という有名な部分ではなく、「（あひに）相生（あひ）の、松こそめでたかりけれ、実（け）や仰（あふ）ぎても、事（こと）も愚かやかかる世（よ）に、住める民とて豊かなる、君（み）の恵（めぐみ）ぞ有難（がた）き」（ここでの引用は西野春雄校注『謡曲百番』新日本古典文学大系57、一九九八・三、岩波書店による）という部分が謡われている。謡い手は披露宴来賓（長谷川雅山）。ただし、「住める民とて」を映画では「結ぶ民とて」と謡っている。

富士山【ふじさん】（映像・『全集』） 東京ステーションホテルの廊下に掛かっている額の絵。のちに平山家が芦ノ湖に遊ぶシークウエンスで、脚本には「湖上遙かに富士山が望まれる」とあるが、映像にある元箱根の芦ノ湖

畔からは富士は望めない。遊覧船で湖上に出なければならぬ。

三島家【みしまけ】(『全集』) ト書きに「高砂」の謡が聞え、「三島家 河合家御席」の立札出ている」とある。

映像では立札は出ているが、文字の判読は不能。

河合家【かわいけ】(『全集』) 同前。

『結婚行進曲』【けっこんこうしんきょく】(『全集』) ト書きに「結婚行進曲が微かに聞こえて——」とあるが、映

画では聞こえない。『晩春』の項参照。

西銀座【にしぎんざ】(『全集』) 『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京暮色』の項参照。

若松【わかまつ】(映像・『全集』) ト書きに「うまいもの屋の「若松」とある。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』(一九九三・一二、フィルムアート社)に「若松」あるいは「赤坂若松」へ行った記述がある。

山口【やまぐち】 山口県。県庁所在地は山口市。

呉【くれ】 広島県呉市。一九〇二年一月一日市制施行。呉鎮守府、呉海軍工廠が置かれた。

水交社【すいこうしゃ】 海軍省によって設立された日本海軍将校の親睦団体。陸軍は偕行社。水交社は敗戦により消滅したが、一九五二年に水交会として復活。のち財団法人となった。呉水交会など各地に支部がある。ここでは入船山公園にある入船山記念館(呉市幸町四一六)を指すと思われる。記念館敷地内には水交神社がある。

横浜【よこはま】 『晩春』、『麦秋』、『お茶漬の味』の項参照。

BLACK & WHITE【ぶらっくあんどほわいと】(映像) 平山家のサイドボードに入っているスコッチの

ちにパールUNAの壁にポスターが貼ってある。

チンザノロッソ【ちんざのろっそ】(映像) C I N Z A N O R O S S O。白ワインをベースにハーブやスパイスをブレンドし、カラメルで色を付けた甘口ベルモット。平山家のサイドボードに入っている。また、のちにパールUNAのカウンター内の棚に置いてある。

リプトン紅茶【りぷとんこうちゃ】(映像) 平山家のサイドボードに一九〇七年発売の青缶が入っている。のちに谷口正彦(佐田啓二)のアパートにも。

ゴードンドライジン【ごおんどんらいじん】(映像) 平山家のサイドボードに入っているジン。のちにパールUNAのカウンター内の棚に置いてある。

丸ノ内【まるのうち】(映像・『全集』) 『晩春』、『麦秋』、『東京物語』、『早春』の項参照。

林武【はやしたけし】(映像) 大和商事・平山渉(佐分利信)の「常務室」(『全集』)の壁に裸婦の絵が掛かっている。「『彼岸花』を語る」(『毎日新聞』一九五八・九・二〇夕刊)で、小津は「佐分利君の重役室に飾ってあった『裸婦』の絵は、林武さんのもので、佐田君から借りました」(ここでの引用は田中眞澄編『小津安二郎戦後語録集成昭和21(1946)年—昭和38(1963)年—一九八九・五、フィルムアート社による)といている。佐田は佐田啓二。のちにこの常務室を谷口正彦(佐田啓二)が訪ねてくる。小津流の遊びである。林武(二八九六〜一九七五年)は洋画家。

缶ピース【かんびいす】(映像) 缶ピー。一九四九年発売の紺色缶五十本入り両切り煙草。大和商事の平山渉(佐分利信)のデスクの上に置かれている。のちに佐々木初(浪花千栄子)が平山清子(田中絹代)を訪ねてきた

時にも居間の座卓に置かれ画面の上下隅を縁取っている。さらにのちに、谷口正彦（佐田啓二）のアパートにもある。現在では吸っている煙草によって身分・地位を推し量ることは難しいが、このころはそれが容易であった。缶ピースは高級な煙草であった。平山と谷口の吸っている煙草が同じであるというのは、ふたりの同調という結果を予兆していると読むことを可能にする。末尾に近く、京都の旅館・ささきの座敷で平山渉（佐分利信）が佐々木初（浪花千栄子）を相手にひとりアサヒ・ゴールド大瓶を飲んでいるところへ佐々木幸子（山本富士子）が帰ってくるショットの下手下端に置かれている。やがて平山は幸子と話しながら縁側へ行き一服点ける。

杉並【すぎなみ】 東京都杉並区。

銀座【ぎんざ】 『晩春』、『麦秋』、『東京物語』、『東京暮色』の項参照。

京都【きょうと】 『晩春』、『宗方姉妹』の項参照。

佐々木【ささき】 「京都の佐々木様って方がお見えてございますが」という女給仕の台詞にある佐々木初（浪花千栄子）という役名。小津が京都で宿泊した旅館の名が使われている。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二）、フィルムアート社の一九五六年三月二十日、二十一日の項にそれぞれ「佐々木泊」、同年六月六日の項に「谷崎——佐々木にて会食 二泊」の記述がある。『全集』ト書きに「京都の旅館の女将佐々木初(52)」とある。

日本地図【にほんちず】（映像） 大和商事の応接室に掛かっている。映像では北海道・中国・四国・九州が映る。はと【はと】（『全集』は「ハト」と表記） 東京・大阪間の特急列車として一九五〇年五月二一日登場。「つばめ」

の姉妹列車。当初は東京・大阪間を九時間で結ぶ。やがて八時間、七時間半、六時間半とスピードアップした。築地【つきじ】 『宗方姉妹』、『麦秋』の項参照。

麻布【あざぶ】（『全集』） 東京都港区の中西部にある住宅地。旧麻布区にほぼ一致する。

有栖川公園【ありすがわこうえん】（『全集』） 有栖川宮記念公園。かつて有栖川宮威仁親王の御用地だった。一九

二三年有栖川宮家廃絶後、高松宮家に引き継がれ、一九三四年、東京市に下賜され公園として開放された。園内に東京都立中央図書館がある。東京都港区南麻布五―七―二九。

バイエル【ばいえる】（BGM） 佐々木幸子（山本富士子）が有栖川公園近くの平山涉邸を訪ねてきた時に聞ける。のちに佐々木初（浪花千栄子）が平山清子（田中絹代）を訪ねてきた時にも。

聖路加病院【せいろかびょういん】（映像・『全集』では「聖ロカ病院」） 『宗方姉妹』の項参照。

築地本願寺【つきじほんがんじ】（映像） 『長屋紳士録』、『風の中の牝鶏』の項参照。

ユーハイム【ゆうはいむ】（映像） 一九二一年、ドイツ人ユーハイム夫妻が横浜に開いた洋菓子店。関東大震災で神戸に移った。一九五九年、東京渋谷店開店。バームクーヘンが有名。佐々木初（浪花千栄子）が入っている人間ドック（聖路加病院）の病室にユーハイムの包装紙に包まれた箱がある。「味ないもんだんなア。これ、なんのお菓です？」という佐々木初（浪花千栄子）の問いに、「硫苦です」（『全集』では「バリウムです」と広がる看護婦（千村洋子）のうしろに置かれている。硫苦は硫酸マグネシウム。硫麻とも。下剤である。

河原町【かわらまち】 京都の繁華街。

東京【とうきょう】 『長屋紳士録』、『風の中の牝鶏』、『晩春』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京物語』、『東京暮色』

の項参照。

大阪【おおさか】『宗方姉妹』、『お茶漬の味』、『東京物語』、『早春』の項参照。

道修町【どしょうまち】大阪市中央区の地名。江戸時代に薬種商が店を出していたことから薬の町として知られる。

阪大【はんだい】大阪大学。一九三二年設置の国立大学。旧・大阪帝国大学。大阪府吹田市山田丘二―一。

箱根【はこね】(映像・『全集』・台詞)『宗方姉妹』、『早春』の項参照。

芦ノ湖【あしのこ】(映像・『全集』)では「芦の湖」(神奈川県足柄下郡箱根町にある箱根山のカルデラ湖)。

箱根神社【はこねじんじや】(映像)宝物殿に曾我兄弟ゆかりの品々を収める。神奈川県足柄下郡箱根町元箱根八〇―一。

箱根駒ヶ岳【はこねこまがたけ】(映像)平山清子(田中絹代)が芦ノ湖でボート遊びに興じる節子(有馬稲子)と久子(桑野みゆき)にハンカチを振る向こうにそびえる。「節子」という役名に原節子の影を読むことはそれほど強引でもなからう。箱根山外輪山の一峰。一三五メートル。「痙攣するデジャ・ヴュ——ビデオで読む小津安二郎——⑧『お早よう』——放屁とテレビ——」(北海道武蔵女子短期大学紀要)三六、二〇〇四・三)で「富士山のショット。全体が撮られず頭が切れているのだ」と書いたが、駒ヶ岳の誤り。なお、このショットについていえば、VHSのSHV BEST SELECTION版では「頭が切れている」が、DVDでは切れていない。映画を論じる難しさがある。

三国山【みくにやま】(映像)平山節子(有馬稲子)と平山久子(桑野みゆき)が芦ノ湖でボート遊びに興じる

向こうにそびえる。箱根山外輪山の一峰。一一〇メートル。

街道【かいどう】（映像・『全集』）ここでは箱根旧街道。

十国峠【じゅつこくとうげ】（映像）静岡県熱海市と田方郡函南町の境にある峠。十国（相模・武蔵・上総・下総・安房・駿河・遠江・信濃・甲斐・伊豆）を見渡せることに由来する。ここでは芦ノ湖畔の宣伝文字。平山渉（佐分利信）と清子（田中絹代）の腰かけるベンチのひとつ上手のベンチの背に「十国峠を越えて熱海へ 駿豆バス」の宣伝文字がある。

駿豆バス【すんずばす】（映像）現在の伊豆箱根バス。

森永ミルクチョコレート【もりながみるくちょこれえと】（映像）平山渉（佐分利信）と清子（田中絹代）が腰かけるベンチのひとつおいて箱根神社よりひとつおいて箱根関所跡よりのベンチの背もたれ裏側にそれぞれ宣伝文字がある。一九一八年発売。

森永ミルクキャラメル【もりながみるくきゃらめる】（映像）平山渉（佐分利信）と清子（田中絹代）が腰かけるベンチのひとつおいて箱根神社よりひとつおいて箱根関所跡よりのベンチの背もたれ表側にそれぞれ宣伝文字がある。森永太郎は一八九九年に森永西洋菓子製造所を創業し、日本で最初にキャラメルを作った。一九一三年、商品名を森永ミルクキャラメルと改め、現在に至る。『お茶漬の味』の「森永キャラメル」の項参照。

武者小路実篤【むしやのこうじさねあつ】（映像）「平山家の廊下」、『全集』にほおずき(？)の絵が掛かっている。のちに茶の間に富士山の絵が掛かっている。志賀直哉・大佛次郎・里見弴・小津安二郎・野田高梧 『彼岸花』を語る」、『毎日新聞』一九五八・九・一〇夕刊)に「志賀 武者の絵があつたな、ふたつ。／大佛 藤原鎌

足ですか……。／＼見 あれは小津さんの自慢のもんだね」(ここでの引用は田中眞澄編『小津安二郎戦後語録集成昭和21(1946)年—昭和38(1963)年』による)とある。大佛次郎のいう「藤原鎌足ですか……」は分からない。ちなみに、鎌足は武者小路の祖先にあたる。

シヨートピース【しょおとびいす】(映像) 平山渉(佐分利信)が自宅で吸っている。大和商事に三上周吉(笠智衆)が訪ねてきた時にもポケットから取り出す。一九四六年発売の紺色箱十本入り両切り煙草。

目黒【めぐろ】(『全集』) 東京都の区名。

アサヒビール【あさひびいる】(映像) 谷口正彦(佐田啓二)のアパートにアサヒゴールド(別項「ASAHI GOLD」)の化粧箱が置いてある。のちに平山渉(佐分利信)と三上文子(久我美子)が向かいあっている珍々軒(別項)のテーブルで、平山がアサヒのラガー大瓶を飲んでいる。またさらにのち、蒲郡の旧制中学クラス会会場にもアサヒゴールド大瓶が並ぶ。末尾に近く、京都の旅館ささきの座敷で平山渉(佐分利信)が佐々木初を相手にひとりアサヒゴールド大瓶を飲んでいるところへ佐々木幸子(山本富士子)が帰ってくる。

MJB【えむじええびい】(映像) 谷口正彦(佐田啓二)のアパートに緑色の缶が置いてある。一八八一年、アメリカのサンフランシスコで設立された紅茶などの輸入会社。

広島【ひろしま】 谷口正彦(佐田啓二)の転勤先。広島市(市制施行は一八八九年四月一日)あるいは広島県。箱崎【はこざき】 日本橋箱崎町の通称。東京都中央区。東京シティエアターミナルがある。日本銀行創業地跡に三井倉庫が建てられ、近藤庄太郎(高橋貞二)と谷口正彦(佐田啓二)はかつてこの倉庫でアルバイトしていたようだ。

ホワイトホース【ほわいとほおす】(映像) バールUNAの壁にステッカー、カウンターに販促品の置物が飾つてある。カウンター内の棚にもボトルと置物が。

バルンタイン【ぼらんたいん】(映像) バールUNAのカウンター内の棚にあるスコッチウイスキー。

VAT 69【ぼつとろくじゅうくゆう】(映像) バールUNAのカウンター内の棚にあるスコッチウイスキー。

サントリーウイスキー白札【さんとりいういすきいしろふだ】(映像) バールUNAのカウンター内の棚にある

国産ウイスキー。シロ。一九六四年サントリーウイスキーホワイトと改称され現在に至る。

サントリー角瓶【さんとりいかくびん】(映像) バールUNAのカウンター内にあるウイスキー。

サントリーオールド【さんとりいおおるど】(映像) バールUNAのカウンター内の棚にあるウイスキー。

有楽町【ゆうらくちよう】(『全集』『晩春』『早春』の項参照)。

珍々軒【ちんちんけん】(映像) 『全集』に「釜めし、おでん、支那ソバなども出来るというような店で、店内は

鍋前などかなり混んでいる」とあるが、映像では大衆中華店。『東京暮色』に同名のラーメン屋が登場。『東京暮

色』の項参照。

サレシヤ【させれしあ】(BGM) 斎藤高順が『早春』(一九五六年)のために作曲した。

ASAHI GOLD【あさひごおるど】(映像) アサヒビールのブランド名。一九五七年発売。珍々軒内に貼つ

てあるポスター。「アサヒビール」の項参照。

キッコーマン【きっこおまん】(映像) 千葉県野田市の醤油醸造メーカーおよびそのブランド名。一九一七年設

立。珍々軒厨房内のショットで上手下端を縁取る。その手前に油の缶、左に酔か酒の四合瓶があるが同定出来

ない。

味の素【あじのもと】(映像) 珍々軒のカウンターとテーブルに置いてある。テーブル胡椒も置いてあるが、同定出来ない。S & Bかハウスか。平山涉と三上文字が向かい合うテーブルにも胡椒。『早春』の項参照。

支那ソバ【しなそば】(全集) ラーメン。『早春』の「支那料理屋」、「支那ソバ屋」、「支那鍋」の項参照。

VICTOR【びくたあ】(映像) 日本ビクター。一九二七年設立のオーディオメーカー。銀座のネオンサイン。側面に「VICTOR」の文字。その上に蓄音機に耳を傾ける犬。正面に大きな「V」の字と蓄音機に耳を傾ける犬。そのやや下に「ビクターテレビ」の文字。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】(映像) ビクターのネオンが屋上にある。『風の中の牝鶏』、『晩春』、『お茶漬の味』、『東京物語』、『東京暮色』の項参照。

MGM【えむじいえむ】(映像) 教文館ビル(前項)にライオンのマークのMGMのネオンが付いている。「天然キネマスコープ」の文字も。隣にある銀座文化劇場の宣伝だろう。「場」の字が確認できる。

松屋【まつや】(映像) 『東京物語』の項参照。

北村徳太郎【きたむらとくたろう】(映像) 教文館ビルの壁に取り付けられたネオン掲示に「と会談。東京都知事候補に同党の北村徳太郎氏を推せ」の文字が流れる。昭和戦後の政治家。一八八六年〜一九六八年。運輸大臣、大蔵大臣を務めた。『彼岸花』公開時は自由民主党衆議院議員。

南京豆【なんきんまめ】(台詞・映像) 『風の中の牝鶏』、『お茶漬の味』、『東京物語』の項参照。

伏見【ふしみ】 京都市伏見区。

伏見のお稻荷さん【ふしみのおいなりさん】 伏見稻荷大社。京都市伏見区深草藪之内町六八。

「道成寺」【どうじょうじ】(BGM・全集) ト書きに「ラジオの長唄「道成寺」の鞠唄のくだりが聞えている」

とある。「京鹿子娘道成寺」。「お茶漬の味」の「京鹿子娘道成寺」の項参照。

「鞠唄(歌)【まりうた】(BGM・全集) ト書きに「ラジオの長唄「道成寺」の鞠唄のくだりが聞こえている」

とある。「京鹿子娘道成寺」の第五段。平山清子(田中絹代)が楽しそうに聴いている。「煩惱菩提の撞木町より、難波四筋に通ひ木辻に禿だちから室の早咲、それがほんに、色ぢゃ一イニウ三イ四ウ夜露雪の日、下の関路も、共に此身を馴染重ねて、仲は丸山、ただ円かれ(と)」(ここでの引用は、芳村伊十郎『コロムビア邦楽特選②長唄京鹿子娘道成寺』(CD、COCCF-6021、一九九〇年)のライナーノーツによる)。

あさかぜ【あさかぜ】 東京駅博多駅間を結んでいた国鉄夜行特急列車。一九五六年一月一九日運行開始。十八時三十分東京発。広島着は翌朝七時三分。大阪着は二時ちょうど、終着博多は十一時五十五分である。

「山(く)く」【やまづくし】(BGM・全集) ト書きに「長唄「道成寺」のつづき「山づくし」あたりの曲が聞える」とある。「京鹿子娘道成寺」の第八段。平山清子(田中絹代)が再びラジオをつけるが、不気嫌な夫・渉(佐分利信)が消させる。「散り来るく、嵐山」(ここでの引用は、芳村伊十郎『コロムビア邦楽特選②長唄京鹿子娘道成寺』(CD、COCCF-6021、一九九〇年)のライナーノーツによる)。

Bireley's【ばりいす】(映像) アサヒビールの子会社・アサヒ飲料(映画公開時は朝日麦酒)が発売する清涼飲料水。一九五一年発売。河合利彦(中村伸郎)と平山渉(佐分利信)が話すゴルフ場クラブ・ハウスのカウターに、バヤリースの黄色い灰皿がある。のちに節子(有馬稲子)の結婚式前夜、平山家の居間で清子(田中

絹代)、節子、久子(桑野みゆき)が囲んでいるちゃぶ台の上にバヤリースが二本ある。ちゃぶ台手前には空瓶が一本ある。「お茶漬の味」の項参照。

関西【かんさい】 京阪神およびその周辺をさすことが多い。

蒲郡【がまごおり】(台詞・映像・『全集』) 愛知県蒲郡市。一九五四年四月一日市制施行。田中真澄編纂『全日記 小津安二郎』(一九九三・一二、フィルムアート社)の一九五六年六月四日の項に「蒲郡にゆく」、同年九月八日の項に「野田夫妻 蒲郡のクラス会に出かける」との記述がある。

「埴生の宿」【はにゅうのやど】(BGM) 平山節子(有馬稲子)の結婚式前夜平山家の居間および節子(有馬稲子)の部屋に流れる。「麦秋」の項参照。

WALNUTS CIRCUS【うおるなつ・さあかす】(映像) 節子(有馬稲子)の結婚式前夜、平山家の居間で清子(田中絹代)、節子、久子(桑野みゆき)が囲んでいるちゃぶ台の上にウォールナッツの缶がある。「狭いながらも楽しい我が家」【せまいながらもたのしいわがや】「私の青空」(二村定一・歌/堀内敬三・訳詞/ウォルター・ドナルドソン・曲、一九二八年)の歌詞の一部。一九二八年発売時のタイトルは「あほ空」。

安芸の宮島【あきのみやじま】 広島県廿日市市。世界遺産・厳島神社(広島県廿日市市宮島町一一)を擁する観光地。

丸善【まるぜん】(映像) 平山渉(佐分利信)が買ってきた「黒い絹靴下と白い手袋」(『全集』)の包装紙。映像では黒にグレーの縦縞が入った靴下。「東京暮色」の項参照。

竹島【たけしま】(映像・『全集』) 愛知県蒲郡市の沖合に浮かぶ小島。竹島橋により徒歩で渡れる。三河湾国定公

園。

西浦半島【にしうらはんとう】（映像） 蒲郡（別項）を示す最初の空ショットで、八百富神社の石燈籠を大きく

あおり、下手に竹島（前項）、上手に遠く西浦半島を配す。愛知県蒲郡市。西浦温泉がある。

八百富神社【やおとみじんじや】（映像） 愛知県蒲郡市の竹島を境内とする神社。愛知県蒲郡市竹島町三一―一五。

竹島橋【たけしまばし】（映像） 竹島（前項）に渡る橋。『全集』には「竹島の棧橋」とある。

常磐館【ときわかん】（映像・『全集』では「旅館」） 一九二二年に開業し、一九八〇年に廃業。一九八二年に取り壊された。

正行【まさつら】 楠木正行。南北朝時代の武将。楠木正成の嫡男。生没年不詳。

「楠木正行如意輪堂の壁板に辞世を書するの図に題す」【くすのきまさつらによりんどうのへきばんにじせいをしよするのずにだいす】（『全集』では「楠正行」） 詩吟。元田東野（永孚）^{ながきね}作。「小楠公（芳山楠帯刀之歌）」。

「乃父之訓銘于骨」 先皇之詔耳猶熱

十年蘊結熱血腸 今日直向賊鋒裂

想辞至尊重来茲 再拜俯伏血淚垂

同心百四十三人 表志三十一字詞

以鏃代筆和淚揮 鏃迸板面光陸離

北望四条妖氛黒 賊將誰何高師直

不獲渠頭授臣頭 皇天后土鑒臣憶

成敗天也不可言 一氣磅礴万古存

君不見芳野廟板旧鑿痕 至今生活忠烈魂」

（ここでの引用は大竹松堂『詩吟のための日本漢詩選』一九九二・一一、日中出版による）。三上周吉（笠智衆）は「賊將誰何高師直」まで吟ずる。『全集』では「同心」を「同志」としている。三上は「妖氛」を「賊氛」と吟ずる。『全集』も同じ。

如意輪堂【によりりんどう】後醍醐天皇、楠木正行ゆかりの如意輪寺の本堂。奈良県吉野郡吉野町吉野山一〇二四。

「かへらじとかねて思えば梓弓亡き数に入る名をぞとどむる」【かえらじとかねておもえばあざさゆみなきかずにいるなをぞとどむる】楠木正行が如意輪堂の壁板に同心百四十三人の名とともに刻んだ辞世。

四条【しじょう】四條畷。一三四八年、楠木正行と高師直の間で行われた四條畷の戦いの場所。大阪府四條畷市および大東市。

高師直【こうのもろなお】鎌倉時代後期から南北朝時代の武将。生年不詳〜一三五一年。

「青葉茂れる桜井の」【あおばしげれるさくらいの】落合直文作詞・奥山朝恭作曲。一八九九年。「青葉茂れる桜井の／里のわたりの夕まぐれ／木の下蔭に駒とめて／世の行く末をつくづくと／忍ぶ鎧の袖の上に／散るは涙かはた露か」。

三河大島【みかわおおしま】（映像）大島とも。三河湾の無人島。愛知県蒲郡市。蒲郡で平山涉（佐分利信）が三上周吉（笠智衆）と宿の浴衣で話をしている向こうに見える。

小島【こじま】（映像） 三河湾の無人島。三河大島の東南に位置する。愛知県蒲郡市。蒲郡で平山渉（佐分利信）が三上周吉（笠智衆）と宿の浴衣で話をして向こうに見える。

渥美半島【あつみはんとう】（映像） 蒲郡で平山渉（佐分利信）が三上周吉（笠智衆）と宿の浴衣で話をして向こう、三河大島、小島のさらに彼方に見える。

蒲郡ホテル【がまごおりほてる】（映像） 蒲郡で三上周吉（笠智衆）が平山渉（佐分利信）と宿の浴衣で話をして向こう、常磐館の上に見える。一九三四年に開業し、一九八〇年廃業。常磐館（別項）の洋風別館であった。一九八七年、蒲郡プリンスホテル（愛知県蒲郡市竹島町一五一）として営業を再開した。二〇〇七年一月、経済産業省により近代化産業遺産に認定された。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五六年六月四日の項に「蒲郡ホテル泊」の記述がある。

未醒池塘春草夢【いまださめずちとうしゅんそうのゆめ】 蒲郡で三上周吉（笠智衆）が平山渉（佐分利信）と宿の浴衣で話をして向こうの時という。朱熹（朱子）の「偶成」という七言絶句の一節とされてきたが、近年では「偶成」は朱熹の作品ではないといわれている。「少年易老学難成／一寸光阴不可轻／未醒池塘春草夢／階前梧葉已秋声」。

東寺【とうじ】（映像・『全集』） 教王護国寺（東寺）（京都市南区九条町二）の五重塔の空ショット。

東山【ひがしやま】（映像・『全集』） 『晩春』の項参照。

祇園【ぎおん】（映像・『全集』・台詞） 『全集』に「祇園に近い小路」とある。旅館「ささき」（映像では「ささき」、『全集』では「佐々木」）がある。「京都は絶好のロケ日和／彼岸花」山本富士子他社出演の表情（『日刊スポー

ツ』一九五八・五・一八)に『彼岸花』は十七日、京都市東山区下河原町の路地でロケを行った、「東山の峰を背にした下河原町のT字型路地」(ここでの引用は田中眞澄編『小津安二郎戦後語録集成昭和21(一九四六)年—昭和38(一九六三)年—一九八九・五、フィルムアート社による)とある。「ささき」の電話横の柱に「祇園 二七八四」と木札が貼ってあり、東京へ電話する幸子(山本富士子)は交換手に電話番号を告げる。かもめ【かもめ】(映像・『全集』) 京都駅・博多駅間を結ぶ国鉄の特急列車。一九五三年〜一九七五年。平山渉(佐分利信)が車中から「一四ジ一八フンヒロシマニツク」と電報を打つ。一九五六年十一月十九日改正の時刻表では、京都発八時三十分、広島着十四時十七分である。

『お早よう』(一九五九年)

東京【とうきょう】(『全集』・映像) 『長屋紳士録』、『宗方姉妹』、『風の中の牝鶏』、『彼岸花』の項参照。

森永ホモ牛乳【もりながほもぎゅうにゅう】(映像) 森永乳業が一九五二年に発売した牛乳のブランド名。土手

下の住宅に宅配用の黄色い箱が設置されている。はるかのおち、大久保家の裏口に空瓶が二本。

S & B【えすびい】(映像) 土手下住宅横の棚にエスビー食品の業務用カレー粉の赤い四角い缶が置かれている。

多摩川土手【たまがわとて】(映像・『全集』)は「土手」 土手下に仕様が同じ小住宅が建ち並んでいる。

原口みつ江【はらぐちみつえ】(映像) 三好栄子の役名。土手下住宅に「助産婦原口みつ江」の看板が付いている。

森永ヨーグルト【もりながよおぐると】(映像) 土手下住宅に宅配用の黄色い牛乳箱が設置されている。その側

面の文字

「有楽町で逢いましょう」【ゆうらくちようであいましょう】「通学中の子どもらが「あなたと私の合言葉／有楽町で逢いましょう」と歌っている。フランク永井・歌／佐伯孝夫・詞／吉田正・曲、一九五七年。

多摩川【たまがわ】(映像) 山梨県に源を発し東京湾に注ぐ川。下流部は東京都と神奈川県の間境になっている。

六郷土手【ろくごうどて】(映像) 田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』(一九九三・一二、フィルムアート社)一

九九九年四月十四日の項に「ロケ 六郷土手 子供たちのくんだり」とある。「子供たちのくんだり」とは、冒頭・末尾の通学場面と思われる。登校中の子どもらが伊藤先生(須賀不二夫)に会う場面、大久保善之助(竹田法

一)・善一(藤木満寿夫)父子と原口幸造(白田肇)が体操しながら放屁する場面も。『早春』の「六郷の土手」の項参照。このシーンで向こう岸に見えるのは、味の素(次々項参照)川崎工場(川崎市川崎区鈴木町一一一)。

六郷橋【ろくごうばし】(映像) 多摩川にかかる橋。東京都大田区と神奈川県川崎市川崎区を結ぶ。

味の素【あじのもと】(映像) 『早春』、『彼岸花』の項参照。大久保家に食卓瓶が置かれている。その右に醤油のテーブル瓶らしきものがあるが、同定出来ない。のちに同家ちゃぶ台に。さらにのち、駅前商店街のおでん屋・うきよ(『全集』では「うき世」)のカウンター内、テーブルに食卓瓶がある。またさらにのち、林家のちゃぶ台に食卓瓶が、キノエネ醤油食卓瓶とともに置かれている。さらにさらにのち、原口家のテーブルに食卓瓶。またさらにさらにのち、富沢家のちゃぶ台に食卓瓶。

アサヒビール【あさひびいる】(映像) 『彼岸花』の項参照。大久保家裏口から原口きく江(杉村春子)が声を掛ける。その横にアサヒゴールの化粧箱があり、きく江が閲覧板を置く。のちに、原口家縁側にアサヒ缶ビール

ルが置かれている。瓶ビールが普通だった時代である。缶ビールの発売は一九五八年、アサヒが最初である。さらにのち、林家の玄関、大久保しげ（高橋とよ）が民子（三宅邦子）に借りていたアサヒゴールド大瓶を返しにくる。

池袋【いけぶくろ】 『宗方姉妹』、『早春』、『東京暮色』の項参照。

北出清五郎【きたでせいごろう】（大相撲テレビ中継アナウンス） テレビで大相撲を実況中継するアナウンサー。一九二二～二〇〇三年。一九四七年NHK入局。

北葉山【きたばやま】（映像・大相撲テレビ中継アナウンス） 昭和戦後の大相撲力士。北海道室蘭市出身。時津風部屋。最高位大関。幕内優勝一回。

富樫【とがし】（映像・大相撲テレビ中継アナウンス） 昭和戦後の大相撲力士。のちの柏戸。山形県東田川郡出身。伊勢ノ海部屋。第四十七代横綱。幕内優勝五回。

時津風部屋【ときつかぜべや】（大相撲テレビ中継アナウンス） 大相撲の相撲部屋。一九四二年、第三十五代横綱双葉山定次によって設立された。

伊勢ノ海部屋【いせのうみべや】（大相撲テレビ中継アナウンス） 大相撲の相撲部屋。江戸時代からある。

北海道【ほっかいどう】（大相撲テレビ中継アナウンス） 北葉山の出身地として紹介。のちの取り組みでは北の洋の出身地として紹介。

室蘭【むろらん】（大相撲テレビ中継アナウンス） 『東京暮色』の項参照。

山形県【やまがたけん】（大相撲テレビ中継アナウンス） 富樫の出身地として紹介。県庁所在地は山形市。

東田川郡【ひがしたがわぐん】（大相撲テレビ中継アナウンス） 富樫の出身地として紹介。山形県の郡。

若乃花【わかのはな】 丸山家で大久保善二（藤木満寿夫）が「今日、いいぞ若乃花」という。のちに有田節子（久

我美子）が「どうした、今日、若乃花」と林実（設楽幸嗣）に尋ねる。大相撲第四十五代横綱。初代若乃花幹士（一九二八年）。優勝十回。

サントリーウイスキー白札【さんとりいうすきいしろふだ】（映像） 丸山家の茶だんすに入っている。『彼岸花』の項参照。

『LES AMAN (TS)』【れざまん】（映像） 丸山家の壁に貼ってある映画ポスター。ルイ・マル監督、ジャンヌ・モロー主演。一九五八年フランス映画。邦題は『恋人たち』。

『THE DEFIANT ONES』【あ・でふいあんと・わんず】（映像） 丸山家の壁に貼ってある映画ポスター。スタンリー・クレマー監督、トニー・カーチス、シドニー・ポワチエ主演。一九五八年アメリカ映画。邦題は『手錠のまゝの脱獄』。

森永ドライミルク【もりながどらいみるく】（映像） 森永乳業製造の粉ミルク。林家の実（設楽幸嗣）・勇（島津雅彦）の部屋の棚の上に置いてある。食器棚の上にも。空き缶だろう。この缶の存在は映画公開時には大きな意味を持ったのではないか。森永砒素ミルク事件の発生は一九五五年。森永乳業徳島工場製造の森永MFDライミルクに砒素が混入し、西日本を中心にこのミルクを飲んだ乳児が砒素中毒となった。確認された患者は一二、三六八人。映画公開年の一九五九年までに三四〇人が死亡している。社会を震撼させた食品事件であった。映画内でいえば、林勇（島津雅彦）がこのミルクを飲んでいたと考えられる。この点については「痙攣するデ

ジャ・ヴュ——ビデオで読む小津安二郎——⑧『お早よう』——放屁とテレビ——（『北海道武蔵女子短期大学紀要』三六、二〇〇四・三）で論じたことがある。

日東紅茶【にっとうこうちゃ】（映像） 三井農林株式会社が発売する紅茶のブランド名。林家の茶筆筒に、一九五三年発売の「紫缶」がある。

キノエネ醤油【きのえねしょうゆ】（映像） 千葉県野田市の醤油醸造メーカーおよびそのブランド名。一八三〇年創業。林家の台所に化粧箱が、棚に食卓瓶が置かれている。のちに茶の間に。さらにのち、駅前商店街のおでん屋・うきよ（『全集』では「うき世」）のカウンター内にも化粧箱がある。またさらにのち、林家のちゃぶ台に食卓瓶。さらにさらにのち、林家の茶の間に化粧箱。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年二月三日の項に「野田から 信三 醤油をもつて来所」とある。キノエネ醤油の山下家は小津安二郎の妹・登久の嫁ぎ先であり、小津の弟・信三の勤務先であった。

キリンレモン【きりんれもん】（映像） キリンホールディングスの子会社・キリンビバレッジ（映画公開時は麒麟麥酒（現在のキリンホールディングス）が発売する清涼飲料水。一九二八年発売。林家の裏口（玄関？）に黄色いケースが置かれている。はるかのち、原口家で辰造（田中春男）が爪を切っている縁側の向こう、庭に黄色いケースがある。

サントリーウイスキー【さんとりいういすきい】（映像） 林家の居間に化粧箱が置かれている。のちに「角瓶」の文字が確認出来る。

南京豆【なんきんまめ】 『風の中の牝鶏』、『お茶漬の味』、『東京物語』、『彼岸花』の項参照。

若秩父【わかちちぶ】（映像・大相撲テレビ中継アナウンス） 若秩父高名（一九三九年〜）。花籠部屋の元大相撲力士。最高位は関脇。

北の洋【きたのなだ】（映像・大相撲テレビ中継アナウンス） 北の洋昇（一九二三年〜二〇〇二年）。立浪部屋の元大相撲力士。最高位は関脇。

秩父【ちちぶ】（大相撲テレビ中継アナウンス） かつては武蔵国、現在は埼玉県の西部。秩父市および秩父郡。アナウンスが「昔聞け秩父殿さへすまふとる」と芭蕉の句を紹介するが、正しくは「すまふとり」である。

秩父殿【ちちぶどの】（大相撲テレビ中継アナウンス） 畠山重忠（二一六四〜二二〇五年）。平安末から鎌倉初期にかけての武将。

芭蕉【ばしょう】（大相撲テレビ中継アナウンス） 松尾芭蕉（一六四四〜九四年）。

VOGUE【ぼおぐ】（映像） 丸山家にある丸い箱。「婦人帽子」と印字されている。

『犯人は誰だ』【はんになはだれだ】 サム・ウッド監督のアメリカ映画。一九三九年。原題は『RAFFLES』。

缶ピース【かんぴいす】（映像） アパート福井家。平一郎（佐田啓二）の机の上にある。のちには畳の上や本棚、ちゃぶ台の上にある。はるかの中に林家のちゃぶ台に置かれている。さらにはるかの中、平山路子（岩下志麻）の結婚式の夜、平山家の茶の間の小棚に。『彼岸花』の項参照。

『東京新聞』【とうきょうしんぶん】（映像） 大久保家で善之助（竹田法一）が炬燵で読んでいる。

ミツカン酢【みつかんす】（映像） 林家台所の棚にある。

カゴメケチャップ【かごめけちやつぶ】（映像） 林家台所の棚に、一九五七年発売開始のカゴメトマトケチャップ

ブ広口瓶がある。

桃屋花らつきよう【ももやはならつきよう】（映像）一九二〇年創業の食品会社・桃屋の製品。らつきようの甘酢漬。一九二一年発売。林家の台所の棚に置かれている。

亀戸【かめいど】 東京都江東区の地名。

節子さん【せつこさん】 福井平一郎（佐田啓二）と姉・加代子（沢村貞子）のアパートに有田節子（久我美子）が訪ねてきた時の姉姉の台詞。「姉さん、節子さん」（弟、「ア、節子さん」、「いい人ねえ節子さん」、「あんな人があんなのお嫁さんになってくれるといいんだけど」（姉）。節子という役名には原節子の名が投影されている。小津映画における「節子」（役名）の登場は、「淑女は何を忘れたか」（一九三七年）の大阪の姪・節子（桑野通子）に始まる。以後、『戸田家の兄妹』（一九四一年）の戸田節子（高峰三枝子）、『宗方姉妹』（一九五〇年）の宗方節子（田中絹代）、『お茶漬の味』（一九五二年）の山内節子（津島恵子）、『彼岸花』（一九五八年）の平山節子（有馬稲子）、『お早よう』（一九五九年）の有田節子（久我美子）と続く。いずれもヒロインの名である。小津が原節子に属目したのは山中貞雄『河内山宗俊』（一九三五年）によってであろうから、同じ役名を多用する小津の脚本術からしても読者の想像をおおいに刺激してやまない。

椿山荘【ちんざんそう】 結婚式場・宴会場。元は山縣有朋の邸宅で、椿山と呼ばれる椿の名所だったことから、山縣が椿山荘と命名した。東京都文京区関口二一〇一八。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二）、フィルムアート社）一九五九年五月三十一日の項に「宿酔 坂尾君運転にて椿山荘に赴く 山本富士子招宴」とある。翌六月一日の項に「終日在宅 宿酔去りやらず」とあり、これはもう三日酔である。別の手帳の

同日には「山本富士と余食」とミセケチがあり、約束がキャンセルされたことが分かる。

オースチン【おおすちん】元来はイギリスの自動車であるが、映画公開時にはオースチン・A・50ケンブリッジを日産自動車が完全国産化していた。当時としては最高級車である。福井加代子（沢村貞子）が平一郎（佐田啓二）に「今日またオースチン一台売れそうなのよ」（『全集』は「オースチンが」という。

ハヤカワ・ミステリ【はやかわ・みすてり】（映像）早川書房発行の新書判ミステリシリーズ。福井平一郎（佐田啓二）のアパートの部屋の本箱に並んでいる。

小津安二郎【おづやすじろう】（映像）福井平一郎（佐田啓二）のアパートのラジオのうしろに小津の描いた絵がかかっている。グラスなど。

白十字脱脂綿【はくじゅうじだつしめん】（映像）原口家にあるガラス戸棚の上に積み重ねてある。一八九六年創業の天田脱脂綿工場は、一九二七年純正舎となり白十字を商標登録した。一九六五年、白十字株式会社となり現在に至る。

赤玉ポットワイン【あかだまぼおとわいん】（映像）寿屋洋酒店（現在のサントリー）が一九〇七年に発売した甘味果実酒。一九〇七年発売。林家茶の間の茶箆箭の上にある。のちに福井家のガラス戸棚の中に。一九七三年赤玉スイートワイン（赤）と改められ現在に至る。

榎山【ならやま】深沢七郎「榎山節考」（一九五六年）で老人が棄てられる山。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）一九五六年十二月二十三日の項に「夜半 榎山節考をよむ」とある。

Hana SHOES【はなしゅうず】（映像）不詳。富沢家の玄関の上に箱がある。

キリンビール【きりんびいる】（映像） 「駅前の小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』では「うき世」）の店の前に木の大瓶ケースが二段、また、店の奥、亭主が草履の鼻緒をかがっている前に木の大瓶ケースが二段積んである。「早春」、「東京暮色」の項参照。

福岡【ふくおか】（映像） 福岡県あるいは福岡市（市制施行は一八八九年四月一日）。「駅前的小商店街」（『全集』）（おそらくセット。とはいえ、奥の駅ホームガラス越しに電車が入ってくるのが見えるのでロケの可能性もある。田中真澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年四月二日の項に「ロケ出発 沼部駅に行く 駅改築」とある。この記述から東京急行電鉄東急多摩川線（映画公開時は目蒲線）沼部駅でのロケも考えられるか。）に「釜福岡玉屋」の看板がある。

福岡玉屋【ふくおかたまや】（映像） 一九二五年開店の福岡市最初の百貨店。一九九九年閉店。同時期、福岡県内に展開する玉屋というパチンコ屋チェーンもあるが、映像の「釜」というロゴから百貨店の方だと分かる。また、同じロゴを使用している兄弟会社である佐賀玉屋と佐世保玉屋は現在も営業している。「駅前的小商店街」（『全集』）（おそらくセット。とはいえ、奥の駅ホームガラス越しに電車が入ってくるのが見えるのでロケの可能性もある。田中真澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年四月二日の項に「ロケ出発 沼部駅に行く 駅改築」とある。この記述から東京急行電鉄東急多摩川線（映画公開時は目蒲線）沼部駅でのロケも考えられるか。）に「釜福岡玉屋」の看板がある。多摩川土手近辺「駅前的小商店街」になぜ福岡玉屋の看板があるのかは謎である。

珍々軒【ちんちんけん】（映像） 「駅前的小商店街」（『全集』）（おそらくセット。とはいえ、奥の駅ホームガラス

越しに電車が入ってくるのが見えるのでロケの可能性もある。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年四月二日の項に「ロケ出発 沼部駅に行く 駅改築」とある。この記述から東京急行電鉄東急多摩川線（映画公開時は目蒲線）沼部駅でのロケも考えられるか。）にあるラーメン屋。『東京暮色』、『彼岸花』の項参照。

サッポロビール【さつぽろびいる】（映像） 「駅前の小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）は「うき世」の壁に司葉子（次項）のポスターが貼られている。

司葉子【つかさようこ】（映像） 「駅前の小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）は「うき世」の壁に、赤いドレスの司葉子が右手にピアジョッキを持つポスターが貼られている。『サッポロビール130周年記念誌』（サッポロビール株式会社、刊記なし）の裏見返しに一九五八年の同ポスターが採録されている。『サッポロビール130周年記念誌』は、サッポロビール博物館サブチーフ（広報担当）・黒岩千恵氏に提供を受けました。

「チャンチキおけさ」【ちゃんちきおけさ】（BGM） 三波春夫・歌／門井八郎・詞／長津義司・曲（一九五七年）。

「駅前の小商店街」（『全集』）（おそらくセット。とはいえ、奥の駅ホームガラス越しに電車が入ってくるのが見えるのでロケの可能性もある。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年四月二日の項に「ロケ出発 沼部駅に行く 駅改築」とある。この記述から東京急行電鉄東急多摩川線（映画公開時は目蒲線）沼部駅でのロケも考えられるか。）のショットからおでん屋「うきよ」（『全集』）は「うき世」のシーンで聞こえる。商店街のスピーカーからということか。

大黒正宗【だいこくまさむね】（映像） 神戸市東灘区の蔵元・安福又四郎商店の製造する日本酒ブランド。「駅前

の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)は「うき世」の壁にポスターが貼られている。

神明社【しんめいしや】(映像) 旧・伊勢神宮領 榛谷御厨総鎮守^{はるかやぐら}。伊勢神宮の分社。千年の歴史を持つ。横浜市保土ヶ谷区神戸町一〇七。「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)は「うき世」の神棚の左に「神明社御祈禱神璽」のお札が貼られている。店内に貼られたのは神明社が伊勢神宮分社であることと関わりがある。

日本盛【にほんさかり】(映像) 兵庫県西宮市の大手酒造メーカーならびにそのブランド名。「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)では「うき世」の棚に小さな菰樽とそれより大振りな菰樽、カウンターにはやはりやや大振りな菰樽がある。また、ポスターも貼られている。

達磨【だるま】(映像) 達磨禅師の姿を模した置物。願掛け縁起物として一般的。「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)では「うき世」の棚に置かれている。林家の勇(島津雅彦)の机の上にも小さな達磨が。

ASAHI GOLD【あさひごおると】(映像) 『彼岸花』の項参照。「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)では「うき世」の壁にポスターが貼られている。

福助【ふくすけ】(映像) 縁起物の人形。「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)では「うき世」のカウンター横の柱に飾ってある。

花月園【かげつえん】 競輪場。一九五〇年五月開場。横浜市鶴見区鶴見一——。

『競輪通信』【けいりんつうしん】(映像) 「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』)では「うき

世」のカウンターで押売りの男（殿山泰司）が広げる競輪予想紙。不詳。久留米競輪場で同名の予想紙が発売されているが、関係は分からない。

月桂冠【げっけいかん】（映像）「駅前の小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）では「うき世」のカウンター内に一升瓶がある。『早春』の項参照。

宝焼酎【たからしょうちゅう】（映像）「駅前的小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）では「うき世」のカウンター内に一升瓶がある。宝酒造（京都市伏見区竹中町六〇九）が製造する焼酎のブランド名。

沖正宗【おきまさむね】（映像）「駅前的小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）では「うき世」の奥に木箱がある。山形県米沢市の蔵元・浜田の日本酒ブランド。

「どこまで続く泥濘ぞ」（『全集』）は「どこまでつづくヌカルミぞ」「討匪行」（藤原義江・歌／八木沼丈夫・詞／藤原義江・曲、一九三二年）の一部。「どこまで続く泥濘ぞ／三日一夜を食もな／雨降りしぶく鉄かぶと／雨降りしぶく鉄かぶと」。「駅前的小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）は「うき世」のカウンターで、富沢汎（東野英治郎）が林敬太郎（笠智衆）に定年後の再就職先がないと嘆く。「探しに行けども口はなし、どこまでつづくヌカルミぞでね、天が下には隠れ家もなし」（『全集』）。

「天が下には隠れ家もなし」（『全集』）は「あめがしたにはかくれがもなし」「さして行く笠置の山を出でしより天が下には隠れ家もなし」。後醍醐天皇御製。笠置山落城で有王山にさ迷っている際に詠んだ。「駅前的小商店街」（『全集』）のおでん屋・うきよ（『全集』）は「うき世」のカウンターで富沢汎（東野英治郎）が林敬太郎（笠智衆）に定年後の再就職先がないと嘆く。「探しに行けども口はなし、どこまでつづくヌカルミぞでね、天が下には隠れ家も

なし」(『全集』)。

シヨートピース【しょとぴいす】(映像) 「駅前の小商店街」(『全集』)のおでん屋・うきよ(『全集』では「うき世」)のカウンターで林敬太郎(笠智衆)が富沢汎(東野英治郎)の愚痴を聞きながら一服点ける。のちに、林家で敬太郎が民子(三宅邦子)に定年のことを考えておかなければといわれ、物思いにくれ煙草を取り出す。またはるかにのち、福井加代子(沢村貞子)がアパートで畳の上の箱から一本取り出し、火鉢で火を点ける。この時、ちゃぶ台の上には缶ピースが置かれている。『彼岸花』の項参照。

桃屋江戸むらさき【ももやえどむらさき】(映像) 一九二〇年創業の食品会社・桃屋の製品。海苔の佃煮。一九五〇年発売。林家の台所の棚に置かれている。のちに原口家の台にも。

MJB【えむじええびい】(映像) 林家の茶箆筒に緑色のレギュラーコーヒーの缶がある。『彼岸花』の項参照。

ヤマサ醤油【やまさしょうゆ】(映像) 原口家の棚に一升瓶が置かれている。

斉藤牛乳店【さいとうぎゅうにゅうてん】(映像) 原口家の牛乳箱右側面の文字。左側面は森永ヨーグルト(別項)。富沢家の牛乳箱右側面も。

森永バター【もりながばたあ】(映像) 林家の牛乳箱左側面に「森永バター／森永ヨーグルト」と印字されている。

「花」【はな】(BGM) 武島羽衣・詞／滝廉太郎・曲、一九〇〇年。「春のうららの隅田川／のぼりくだりの船人が／權のしづくも花と散る／ながめを何にたとふべき」。小学校の廊下のシヨットと佐久間先生(千村洋子)と生徒たちが教室でしりとり遊びをしているシーンに聞こえてくる。他のクラスで歌っているということか。『晩

春』の項参照。

厚田さん【あつたさん】 佐久間先生（千村洋子）がしりとり遊びで当てる生徒の名。小津組撮影の厚田雄春の名が使われている。

月光仮面【げっこうかめん】 川内康範原作のテレビドラマ『月光仮面』（一九五八年二月二十四日～五九年七月五日、全一三〇回。K R T V（現在のT B S）およびその主人公。実は私立探偵・祝十郎（大瀬康二）。当時の子どものスーパヒーローだった。

清水さん【しみずさん】 佐久間先生（千村洋子）がしりとり遊びで当てる生徒の名。『お早よう』で進行を担当した小津組の清水富二の名が使われている。

赤銅鈴之助【あかどうすずのすけ】 漫画・ラジオドラマおよびその主人公。漫画は一九五四年、『少年画報』に福井英一が第一回を描いたものの急死。武内つなよし描きついで。ラジオドラマは一九五七年～五九年、ラジオ東京（現在のT B Sラジオ）。

「ジェスチャー」【じえすちゃあ】（映像・『全集』は「ゼスチュア」） NHKで放映されたテレビ番組。一九五三～五八年。視聴者出題の短文を紅組白組に分かれたゲストが身振り手振りで演じ当てるという人気番組。紅組司会の水の江滝子、白組司会は柳家金語楼、司会は高橋圭三、小川宏などが努めた。林実（設楽幸嗣）がジェスチャーをする。

議事堂【ぎじどう】 林実（設楽幸嗣）のジェスチャーに応じての有田節子（久我美子）の台詞に出る。ここでは国会議事堂。『東京物語』の「国会議事堂」の項参照。

『毎日年鑑』【まいにちねんかん】（映像） 福井平一郎（佐田啓二）のアパートの本棚にある。毎日新聞社発行。バイエル【ばいえる】（BGM） 福井平一郎（佐田啓二）のアパートで聞こえる。『彼岸花』の項参照。

「船方さんよ」【ふなかたさんよ】（BGM） 三波春夫・歌／門井八郎・詞／春川一夫曲、一九五七年。「おーい船方さん船方さんよ／土手で呼ぶ声きこえぬか／姉サかぶりが見えないか／エンヤサーとまわして／とめてお呉れよ船脚を／船脚を」。「駅前の小商店街」【全集】のおでん屋・うきよ【全集】では「うき世」のカウンターで林敬太郎（笠智衆）と原口辰造（田中春男）が話をしている時に聞こえる。

「一億総白痴化」【いちおくそうはくちか】 大宅壮一により流行語となった。テレビの普及に伴い日本人が皆白痴になってしまおうという意。

ナショナル*フラ（イ）パン【なしよなる**ふらいばん】（映像） 丸山家引越し荷物に電機フライパンの箱がある。

ナショナルテレビゴールドセンター【なしよなるてれびごおるでんげえと】（映像） 丸山家引越し荷物に箱がある。NATIONAL TV (MODEL T-14 RIF) と記されている。

チキンソース【ちきんそおす】（映像） 林家の台所にある。鶏のロゴがはっきり確認できる。

コーデンキ【こおわでんき】（台詞） 林家を尋ねた富沢汎（東野英治郎）が自分の再就職先として告げる。

東光電機【とうこうでんき】（全集） 林家を尋ねた富沢汎（東野英治郎）が告げた自分の再就職先。映画では「コーワデンキ」。

黒門町【くろもんちよう】 東京都千代田区外神田にあった旧町名。神田黒門町。

黒焼屋【くろやきや】 伊藤黒焼店。東京都千代田区外神田六一六―七。

東芝洗濯機【とうしばせんたくき】（映像） 富沢汎（東野英治郎）が林家に持ってきたらし。

多摩川大橋【たまがわおほし】（映像） 林実（設楽幸嗣）・勇（島津雅彦）兄弟が多摩川土手へお櫃とやかんを持っていったシーンに写る、多摩川にかかる橋。東京都大田区と神奈川県川崎市幸区を結ぶ。国道一号線が通る。

ガス橋【がすばし】（映像・台詞） 林実（設楽幸嗣）・勇（島津雅彦）兄弟が多摩川土手へお櫃とやかんを持っていったシーンに写る。有田節子（久我美子）が「帰りに交番へ寄ったらこれがあったの。ガス橋の原っぱで、これ置いて逃げちゃったんだって」という。『全集』は「帰りに交番へ寄ったらこれがあったの。鉄工場の原っぱで、これ置いて逃げちゃったんだって」である。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年四月十八日の項に「玉川の瓦斯橋近くの土堤で子供達の食事のところとる くもるが一先ずこれで完了にする」とある。多摩川にかかる橋。東京都大田区と神奈川県川崎市中原区を結ぶ。映画公開時は人道橋だったため、「多摩川大橋」（前項）に車が行きかうのが写っているのに対し、車は通っていない。

交番【こうばん】 有田節子（久我美子）が「帰りに交番へ寄ったらこれがあったの」という。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）の一九五九年四月十六日の項に「交番のセット」とある。交番の外に「マグチ」（不詳）の文字がある。現実にあてはめれば、ここでは警視庁池上警察署ガス橋交番（東京都大田区下丸子三―三〇―三）が想定される。

ナショナルテレビ【なしよなるてれび】(映像) ついに林家にやってきたテレビ。箱に「ナショナルテレビ14型 高性能遠距離用 MODEL T-14 CIZ 松下電器産業株式会社」と印字されている。「ナショナルテレビゴールドン ゲート」の項参照。

松下電器産業株式会社【まつしたでんきさんぎようかぶしきがいしや】(映像) ついに林家にやってきたテレビの箱に印字されている。一九一八年、松下幸之助が松下電器器具製作所を設立。一九三五年、松下電器産業株式会社となる。二〇〇八年、パナソニック株式会社となり現在に至る。

はっちょうなわて【はっちょうなわて】(映像) JR東日本(映画公開時は国鉄)南武支線八丁畷駅の駅名板の文字。JR八丁畷駅は京浜急行電鉄京急本線の八丁畷駅の上にある。

神田商事株式会社【かんだししょうじかぶしきがいしや】(映像) 八丁畷駅のガード下あたりに「土地家屋神田商事株式会社電話(3)5148番↓この下」の看板がある。

エーワンポマード【ええわんぼまあど】(映像) 「駅のホーム」(『全集』)で有田節子(久我美子)が待っているうしろの柱に宣伝の珞珈板が貼ってある。『東京暮色』の「エーワン」、「エーワンポマード」の項参照。

西銀座【にしぎんざ】『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京暮色』、『彼岸花』の項参照。

『秋刀魚の味』(一九六二年)

川崎【かわさき】(『全集』) 神奈川県川崎市。市制施行は一九二四年七月一日。

TAIYO【たいよう】(映像) 不詳。冒頭、紅白の五本煙突のショットの下手に緑色のドラム缶に書かれてい

る文字。

Pilot【ばいろつと】(映像) 平山周平(笠智衆)のオフィスにある赤い箱。ドアの側には青い箱。詰め替え用の徳用インク。「パイロット総合カタログ第5版」(一九六六・一〇・一、パイロット万年筆株式会社)によれば「書記用インキ」の「徳用」である。三五〇ccと七〇〇ccがあるが、ここでは後者。七〇〇ccには「ブルーブラック・アカ・クロ・ロイヤルブルー」の四色があり、定価は三五〇円。ちなみにポピュラーな三〇cc瓶は五十円である。「徳用」は詰め替えに便利のようにプラスチックの注ぎ口が付いている。カタログはPEN STATION Museum(パイロット・ナミキ・ペン有限公司、東京都中央区京橋二一六一二一)のミュージアム担当課長・飯島利文さんに見せていただき教示を受けました。

S (ANY) O (電)機【さんよおでんき】(映像) 平山周平(笠智衆)のオフィス窓際にある箱。のちのショットに三つ羽ファンが確認出来ることから扇風機かと推測される。

横浜銀行【よこはまぎんこう】(映像) 神奈川県横浜市に本店がある地方銀行。平山周平(笠智衆)のオフィスに貼ってある一九六二年のカレンダー。

横浜【よこはま】『晩春』、『お茶漬の味』の項参照。

若松【わかまつ】(台詞・『全集』・映像) 『全集』には「西銀座の小料理屋「若松」」。『彼岸花』の項参照。

大洋【たいよう】(台詞・映像・アナウンス) プロ野球セントラルリーグの球団。大洋ホエールズ。フランチャイズは川崎球場。現在の横浜ベイスターズ。

阪神【はんしん】(台詞・映像・アナウンス) ここではプロ野球セントラルリーグの球団。阪神タイガース。フ

ランチャイズは甲子園球場。『宗方姉妹』の「タイガース」、「阪神」の項参照。

川崎球場【かわさききゅうじょう】（映像・『全集』）かつての大洋ホエールズのフランチャイズ球場。神奈川県川

崎市川崎区富士見二一―九。

横浜トヨベツ（ト）【よこはまとよべつと】（映像）神奈川県で展開するトヨタ自動車の販売店網。川崎球場の照

明鉄塔に付いているネオン。

サツポロ（ビール）【さつぽろびいる】（映像）ビール醸造メーカーおよびそのブランド名。川崎球場の照明鉄塔に付いているネオン。ただし「サツポロ」まで。そのすぐあと、小料理屋若松店内のカウンターに大瓶。のちに、平山家の台所に化粧箱がある。のちに佐久間清太郎（東野英治郎）を招いたクラス会宴席に大瓶多数。そのあと、佐久間清太郎が住む「場末の横丁」に積んであるビール箱に大瓶が入っている。のちのショットで、箱はキリンビールのもつ分かる。さらにのち、佐久間清太郎の燕来軒の壁にポスターが貼つてある。ビール瓶のラベルの中に男性の顔があるポスターである。そのまたのち、西銀座（『全集』）の路地に星由里子（別項）のポスターとビヤ樽があり、小料理屋若松の座敷で、平山周平（笠智衆）と河合秀三（中村伸郎）が大瓶を飲んでゐる。そのまたさらにのち、燕来軒の壁に先のとほ違うもう一枚のポスター。これは西銀座の路地にあつた星由里子（別項）のポスターと同じもの。さらにさらにのち、「三軒茶屋あたりの狭い路地」（『全集』）にビヤ樽。そのまたさらにのち、とんかつや屋上手下端に木箱に入った大瓶。小上がりに男性の顔のポスター。二階廊下に空瓶。二階座敷で平山幸一（佐田啓二）と三浦豊（吉田輝雄）が向かいあう卓に大瓶二本。『お早よう』の項参照。

④【まるは】(映像) 大洋漁業(別項)のロゴ。川崎球場に翻っている旗の文字。すぐのち、小料理屋若松店内のテレビでナイター中継される画面で阪神側ベンチに「④ハムソーセージ大洋漁業」の文字がある。

よものは(る)【よものはる】(映像) 川崎球場の照明鉄塔に付いているネオン。四方春。サッポロビールが発売する合成清酒のブランド名。

桑田【くわた】(アナウンス・映像) 桑田武(一九三七年〜九一年)。プロ野球選手。川崎球場の場内アナウンスで「四番サード桑田」と紹介される。すぐあと、小料理屋若松店内のテレビでナイター中継され、バッターボックスに向かう桑田をアナウンサーが「四番のサード桑田」と紹介している。

西銀座【にしぎんざ】(『全集』) 『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京暮色』、『彼岸花』、『お早よう』の項参照。

大洋漁業【たいようぎょぎょう】(映像) 水産加工製品製造販売会社。現在はマルハニチロ水産に改組されている。小料理屋若松店内のテレビでナイター中継される画面で桑田(前々項参照)がバッターボックスに向かう時、阪神側ベンチの上に「④ハムソーセージ大洋漁業」の文字がある。『お茶漬の味』の項参照。

Whales【ほええるず】(映像) 「大洋」の項参照。小料理屋若松店内のテレビでナイター中継される画面で桑田(前々々項参照)のユニフォームに印字されているロゴ。

日展【にってん】(映像) 日本美術展覧会。小料理屋若松の壁に「第5回日展」のポスターが貼ってある。「第5回日展」は社団法人日展により一九六二年に開催された。

バッキー【ばっきい】(アナウンス・映像) ジーン・バッキー(アメリカ人、一九三七年〜)。プロ野球選手。投

手。日本では阪神タイガースと近鉄バファローズに在籍した。小料理屋若松店内のテレビでナイター中継のアナウンサーが桑田（別項）の対戦相手の投手を紹介。すぐのちテレビ画面に映る。

谷川【たにがわ】（映像・アナウンス） 谷川勉（一九三九〜六八年）。小料理屋若松店内のテレビでナイター中継される映像に阪神の捕手として映る。すぐのちアナウンサーが「タイガースのバッテリーはバッキーと谷川です」と紹介。

三原【みはら】（アナウンス） 三原脩（一九一〜八四年）。プロ野球選手・監督。小料理屋若松店内のテレビでナイター中継のアナウンサーが「三原監督の方をちょっと見ました、桑田」という。

タイガース【たいがあす】（映像・アナウンス） 『宗方姉妹』の項参照。「阪神」の項参照。小料理屋若松店内のテレビでナイター中継される画面でベンチの阪神の選手が映る。アナウンサーが「タイガースのバッテリーはバッキーと谷川です」と紹介。

SUN【さん】（映像） 小料理屋若松に堀江晋（北龍二）を迎えにきたタマ子（環三千世）が持っている紙袋のロゴ。

三菱【みつびし】（映像） 平山家の居間のアイロン台に赤い三菱スリーダイヤモンドのロゴの付いたアイロンの箱がある。

不二家ファンシードーナッツ【ふじやふあんしーどおなつ】（映像） 平山家の居間で和夫（三上真一郎）が幸一（佐田啓二）が置いていったドーナッツを箱から食べる。台詞と『全集』には「ドーナッツ」とある。また、『全集』では「チャブ台の上にケーキの箱がある」と記す。

カナダドライ【かなだどらい】(映像) ジンジャエールのブランド名。日本国内では現在、日本コカ・コーラ社が販売している。映画公開時の販売元はサッポロ飲料。平山家台所の棚に化粧箱がある。のちにTORYS B AR【全集】では「バア「かおる」」のカウンターの中に瓶がある。さらにのち、河合家座敷で秀三(中村伸郎)、堀江晋(北龍二)、平山周平(笠智衆)が話をしている部屋の座卓に乗っている。

MJB【えむじええびい】(映像) 『彼岸花』、『お早よう』の項参照。平山家台所のテーブルの上にある。のちに平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻のアパートの部屋のサイドボードにある。

味の素【あじのもと】(映像) 平山家台所のテーブルの上に家庭用缶がある。のちにアパートの平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻の部屋のちゃぶ台に食卓瓶が置かれ、サイドボードに赤い家庭用缶が入っている。さらにのちに佐久間清太郎(東野英治郎)の燕来軒のカウンターに家庭缶、金色の業務缶が替たて代わり置きされている。はるかの中に、平山家茶の間のちゃぶ台に、『早春』、『彼岸花』、『お早よう』の項参照。

S&Bコショウ【えすびいこしょう】(映像) エスビー食品の胡椒ブランド。アパートの平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻の部屋のちゃぶ台に置かれている。

アジシオ【あじしお】(映像) 味の素が発売する食塩にグルタミン酸ナトリウムを添加した調味塩のブランド名。アパートの平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻のアパートの部屋のちゃぶ台に置かれている。のちに平山家茶の間のちゃぶ台に座る平山幸一(佐田啓二)のショットの上手隅にある。ちゃぶ台に乗っているように見えるが、うしろの小棚に置かれている。さらにのち、平山幸一・秋子夫妻の部屋のサイドボードに。さらにさらにのち、平山家のちゃぶ台に。

明治屋マイジューズ【めいじやまいじゅうず】(映像) アパートの平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻の部屋のサイドボードにパインジューズの箱が入っている。

東京都立産業會館【とうきょうとりつさんぎょうかいかん】(映像) 東京都立産業會館大手町館。一九五四年一月〇月〇八〇年三月。現在は東京都立産業貿易センターに改組されている。

丸ノ内【まるのうち】(映像・『全集』) 『晩春』、『麦秋』、『東京物語』、『早春』、『彼岸花』の項参照。
資生堂【しせいどう】(映像) 花椿のロゴのネオンサイン。

銀座裏【ぎんざうら】(『全集』) 東京都中央区銀座の裏通り。

サントリーオールド【さんとりいおおるど】(映像) 佐久間清太郎(東野英治郎)を招いたクラス会宴席座卓の上にある。のちにTORYS BAR(『全集』では「バア「かおる」」)の棚にある。さらにのちに、河合家のサイドボードの中にある。『彼岸花』の項参照。

後醍醐天皇【ごだいごてんのう】(『全集』は「ゴダイゴテンノー」) ここでは、佐久間清太郎(東野英治郎)を招いたクラス会で話題となる旧制中学教員の綽名。

鳥取県【とっとりけん】 山陰地方の県。県庁所在地は鳥取市。

ブルドックソース【ぶるとつくそおす】(映像) 一九二六年設立のソース製造会社およびそのブランド名。佐久間清太郎(東野英治郎)が住む「場末の横丁」(『全集』)にある瑠璃看板。

キノエネ醤油【きのえねしょうゆ】(映像) 『お早よう』の項参照。佐久間清太郎(東野英治郎)が住む「場末の横丁」(『全集』)にある看板。

Bireley's 【はやりいす】（映像）『お茶漬の味』、『彼岸花』の項参照。佐久間清太郎（東野英治郎）が住む「場末の横丁」（『全集』）に二段重ねの黄色い箱が置かれている。

（トリ）スエクストラ 【とりすえくすとら】（映像）佐久間清太郎（東野英治郎）が住む「場末の横丁」（『全集』）にあるサントリーウイスキーのネオン看板。「トリス」の項参照。

セコニック 【せこにつく】（映像）佐久間清太郎（東野英治郎）が住む「場末の横丁」（『全集』）にある「たばこ」の看板の下に「***カメラはセコニック」と印字されている。露出計製造の成光電機工業株式会社が一九五一年に設立され、一九六〇年に株式会社セコニックとなった。

中華ソバ屋 【ちゅうかさばや】（『全集』）『東京暮色』の「中華そば屋」の項参照。

GINZA山一ホール 【ぎんざやまいちほおる】（映像）東京都中央区銀座五丁目、数寄屋橋近くのビルの屋上のネオン。

森永ミルク（キャラメル） 【もりながみるくきゃらめる】（映像）不二越ビルヂング（東京都中央区銀座五―五

―四）の屋上に一九五三年から八三年まであった森永製菓の地球儀型ネオン塔の文字。『彼岸花』の項参照。

森永チョコレート 【もりながちよこれと】（映像）不二越ビルヂング（東京都中央区銀座五―五―四）の屋上に一九五三年から八三年まであった森永製菓の地球儀型ネオン塔の文字。『彼岸花』の「森永ミルクチョコレート」の項参照。

ASAHIP（PEN?） 【あさひペン?】（映像）東京都中央区銀座五丁目、数寄屋橋近くのビルのネオン。アサヒペンは塗料製造販売会社。

白雪【しらゆき】(映像) 東京都中央区銀座五丁目、数寄屋橋近くの建物に「清酒白雪」の看板がある。白雪は小西酒造(兵庫県伊丹市中央三一五―八)が製造する清酒のブランド名。

西銀座【にしぎんざ】(映像・『全集』) 『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京暮色』、『彼岸花』の項参照。
チャンソバ屋【ちゃんそばや】 ラーメン屋。『東京暮色』の「チャンソバ」の項参照。

星由里子【ほしゆりこ】(映像) 『西銀座』の「路地」(『全集』)のセットの、おそらくはビアホールの磨りガラスドアにサッポロビールのポスターが貼られている。星由里子(一九四三年〜)がビアジョッキを前に、楊枝に刺したピクルスを右手で口に運ぶ凶柄。星は加山雄三主演の東宝映画「若大将シリーズ」(第一作は杉江敏男「大学の若大将」(一九六一年)のヒロインとして人気を博していた。『サッポロビール130周年記念誌』(サッポロビール株式会社、刊記なし)の裏見返しに一九六二年の同ポスターが採録されている。星由里子のポスターについては、サッポロビール博物館サブチーフ(広報担当)・黒岩千恵氏の教示を受け、『サッポロビール130周年記念誌』も同氏から提供を受けました。

シヨートホープ【しょおとほおぷ】(映像) 小料理屋若松の座敷で堀江晋(北龍二)が取り出す煙草。

林きみ【はやしきみ】(映像) 佐久間清太郎(東野英治郎)が住む「場末の横丁」(『全集』)近くの電信柱に「助産婦林きみ」の看板が付いている。

キリンビール【きりんびいる】(映像) 『早春』、『東京暮色』、『お早よう』の項参照。佐久間清太郎(東野英治郎)が住む「場末の横丁」(『全集』)に二段重ねのビール箱が置かれている。ただし、中にはサッポロビール、アサヒビールの大瓶が入っている。

アサヒビール【あさひびいる】(映像) 『彼岸花』、『お早よう』の項参照。佐久間清太郎(東野英治郎)が住む「場末の横丁」(『全集』)に二段重ねのビール箱が置かれその上段に大瓶が確認出来る。箱はキリンビールのもの。

朝風【あさかぜ】 駆逐艦。実在の朝風は一九四四年八月二三日、フィリピンルソン島のリングエン湾沖で沈没した。『彼岸花』に出てきた「あさかぜ」は列車名。

海兵【かいへい】 海軍兵学校。大日本帝国海軍の将校養成機関。現在は海上自衛隊第一術科学校(広島県江田島市江田島町国有無番地)となっている。『全集』によれば、「海兵」出身の平山周平(笠智衆)の年齢は五十七歳。映画公開時から逆算し、一九〇五年生まれとすれば、旧制中学五年終了は一九二三年。海兵三年終了は一九二六年となる。平山は職業軍人として昭和戦前の二十年間を過ごしたことになる。

三軒茶屋【さんげんぢゃや】(『全集』) 東京都世田谷区の地名。

トリスバー【とりすばあ】(映像・『全集』)は「トリス・バア」 「三軒茶屋あたりの狭い路地」(『全集』)にある灯入れ看板。「TORYS BAR」と「トリスバー」が向かいあっている。

Coca Cola【こかこおら】(映像) 「三軒茶屋あたりの狭い路地」(『全集』)の喫茶店に丸い赤の琺瑯看板が貼つてある。のちにとんかつ屋の路地に「スカツとさわやかコカ・コーラ」のポスターが。『晩春』の「Coca-Cola」 『宗方姉妹』、『麦秋』の「コカ・コーラ」の項参照。

【軍艦マーチ】【ぐんかんまあち】(BGM) 『東京物語』の項参照。「三軒茶屋あたりの狭い路地」(『全集』)のTORYS BAR(『全集』では「バア「かおる」)で平山周平(笠智衆)と坂本芳太郎(加藤大介)がカウンターでレコードを聞いている。

Torys 【とりす】（映像）「三軒茶屋あたりの狭い路地」（『全集』）のTORYS BAR（『全集』では「バア「かおる」」）の赤いドアにあるロゴ。

トリス 【とりす】（映像・台詞）「三軒茶屋あたりの狭い路地」（『全集』）のTORYS BAR（『全集』では「バア「かおる」」）の奥にあるドアにトリスエキストラとトリスポケット瓶のシールが貼つてある。ポケット瓶は二枚。壁に額入りポスターが掛かっている。坂本芳太郎（加藤大介）が瓶を注文する。カウンター横の壁にはカレンダーが貼つてある。一九六二年九月十月。のちにカウンター内に二本、棚にずらりと並んでいる。

SUNTORRY WHISKY 【さんとりいういすきい】（映像）「三軒茶屋あたりの狭い路地」（『全集』）のTORYS BAR（『全集』では「バア「かおる」」）のカウンターの壁に貼つたロゴの入った灰皿がある。『お早よう』の「サントリーウイスキー」の項参照。

日本 【にほん】 TORYS BAR（『全集』では「バア「かおる」」）のカウンターで坂本芳太郎（加藤大介）が「ねえ艦長、どうして日本負けたんですかねえ」、「けど艦長、これで（『全集』は「が」）もし日本が勝つたら、どうなってますかねえ」という。

ニューヨーク 【にゆうよおく】 アメリカ合衆国ニューヨーク州にある同国最大の都市。
アメリカ 【あめりか】 アメリカ合衆国。

SUNTORRY 【さんとりい】（映像） TORYS BAR（『全集』では「バア「かおる」」）の壁に樽の蓋のような飾りがある。また、赤と茶のシールが貼つてある。

海軍 【かいぐん】 ここでは大日本帝国海軍。帝国海軍。日本海軍。

シヨートピース【しょとぴいす】(映像) 「三軒茶屋あたりの狭い路地」(『全集』)のTORYS BAR(『全集』)では「バア「かおる」」のカウンターで平山周平(笠智衆)が吸っている煙草。のちに、平山家座敷(『全集』は「茶の間」)で周平と幸一(佐田啓二)が路子の結婚問題を話しあっている時、周平が吸っている。箱は座卓の上に。この時、幸一の煙草・ハイライトも座卓に乗っている。これは親子の経済格差を示している。さらにのち、路子(岩下志麻)の結婚式の日、座敷の座卓に周平の箱が乗っている。『彼岸花』、『お早よう』の項参照。

「本日天気晴朗なれども波高し」【ほんじつてんきせいろうなれどもなみたかし】TORYS BAR(『全集』)では「バア「かおる」」で、坂本芳太郎(加東大介)が「軍艦マーチ」に合わせて敬礼をしながらいう。日露戦争日本海大海戦(一九〇五年)の時、大日本帝国海軍中将・秋山真之(一八六八〜一九一八年)が大本営に打った無電の一文。

アリナミン【ありなみん】(映像) 平山家茶の間の茶箆笥の上、ラジオの横に置かれている。のちに座敷(茶の間) 文机に箱が置かれている。武田薬品工業株式会社が製造販売するビタミン剤。

ハイライト【はいらいと】(映像) 平山家茶の間のちゃぶ台に座る平山幸一(佐田啓二)のシヨットの下手隅にある。のちに幸一がアパートの居間で吸っている。箱は畳の上にある。さらにのち、幸一が妻の秋子(岡田茉莉子)と話しながら箱をいじっている。またさらにのち、とんかつ屋二階座敷で座卓の上に乗っている。さらにさらにのち、平山家の奥の間(『全集』は「茶の間」)で周平(笠智衆)と幸一が路子(岩下志麻)の結婚問題を話しあっている時、座卓に箱が乗っている。幸一のハイライトである。この時、周平はシヨートピースを吸っ

ており、子と父の経済格差を表している。また路子の結婚式の日、座敷(寝間)で幸一が吸っている。その夜、平山家茶の間で幸一が吸っている。

Gibbs 【ギブズ】(映像) 平山家洗面所にある歯磨粉。平山周平(笠智衆)と幸一(佐田啓二)が会話する場面で登場するが、シヨットが変わると忽然と消えてしまう。

サントリー美術館 【さんとりいびじゅつかん】(映像) 平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻のアパートの廊下に貼ってあるポスター。一九六一年東京都千代田区丸の内が開館。一九七五年港区赤坂に移転。二〇〇七年からは港区赤坂九一七―四。

雪印牛乳 【ゆきじるしぎゅうにゅう】(映像) 平山秋子(岡田茉莉子)がアパートの隣家にトマトを借りに行く時、ちやぶ台の上に牛乳瓶がある。下方に赤い長楕円形があり白抜き文字が入っていることから雪印牛乳であろう。

(MITSUB)ISHI (TELEVISION) 【みつびしてれびじょん】(映像) 平山秋子(岡田茉莉子)がアパートの隣家にトマトを借りに行く時、箱が置いてある。

マツクレガー 【まつくれがあ】(映像・台詞) 平山幸一(佐田啓二)が買うゴルフクラブ。

bon anni 【ぼんあみ】(映像) 平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻のアパートの台所の棚(のちに窓)にあるアメリカのクレンザー。黄色い缶に赤く「bon anni」と印字されている。

白鶴 【白鶴】(映像) 平山幸一(佐田啓二)が勤務先の屋上でゴルフの練習に興じている。その向こうのビルの屋上にあるネオンサイン。ビルは白鶴酒造株式会社東京支社(東京都中央区銀座五―二―五)と思われる。

そうだとすれば、幸一がゴルフの打ちっ放しをしている屋上からの距離・角度からして、ビルは東銀座か築地あたりとなる。当時、東京劇場（現在の東劇ビル、東京都中央区築地四―一―）はまだ存在していたが、まさかその屋上ではあるまい。

TKK【ていいけえけえ】（映像） 東京急行電鉄池上線を走る三両電車の横腹の文字。東京急行電鉄株式会社の略称。

ハヤカワ・ミステリ【はやかわ・みすてり】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの部屋にある。その下手に『讀賣新聞』（次項）。本棚の中にも並んでいる。『彼岸花』の項参照。

『讀賣新聞』【よみうりしんぶん】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの部屋にある。その上手にハヤカワ・ミステリ。『風の中の牝鷄』の項参照。

角川文庫【かどかわぶんこ】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの部屋の本棚に並んでいる。角川書店発行。一九四九年創刊。

桃花源らつきよう【ももやはならつきよう】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの部屋のサイドボードにある。『お早よう』の項参照。

アオハタジャム【あおはたじゃむ】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの部屋のサイドボードにある。

缶ピース【かんびいす】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの部屋のタンスの上にある。『彼岸花』、『お早よう』の項参照。

ASAHI GOLD (映像) 平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子) 夫妻のアパートの部屋のタンスの上に化粧箱がある。『お早よう』の項参照。

石川台【いしかわだい】(映像) 東京急行電鉄池上線の駅。東京都大田区東雪谷二二二—一。平山路子(岩下志麻)と三浦豊(吉田輝雄)がプラットホームにもたれて電車を待っている駅。

せんぞくいけ【せんぞくいけ】(映像) 洗足池。東京急行電鉄池上線の駅。東京都大田区東雪谷一—一六。平山路子(岩下志麻)と三浦豊(吉田輝雄)がプラットホームにもたれて電車を待っている石川台駅の駅名板に記された隣駅。

ゆきがやおおつか【ゆきがやおおつか】(映像) 雪が谷大塚。東京急行電鉄池上線の駅。東京都大田区南雪谷二—二一六。平山路子(岩下志麻)と三浦豊(吉田輝雄)がプラットホームにもたれて電車を待っている石川台駅の駅名板に記された隣駅。

マリ—美容【まりいびよう】(映像) 平山路子(岩下志麻)と三浦豊(吉田輝雄)がプラットホームにもたれて電車を待っている石川台駅の下方面に見える看板。全国小津安二郎ネットワークの國吉明さんによれば、マリ—美容室(院?)は数年前まで実在していたそうだ。

門(MON)【もん】(映像) 石川台駅のホームにいる平山路子(岩下志麻)のうしろに見える店の看板。喫茶店のようだが不詳。

Onitubame【おにつばめ】(映像) 平山周平(笠智衆)のオフィスのロッカーの上に「Onitubame」と印字された黄色い筒状の缶がある。不詳。

聖徳太子【しょうとくたいし】(映像) 平山周平(笠智衆)がオフィスで、田口房子(牧紀子)の結婚祝いに千円札三枚を封筒に入れる。聖徳太子千円紙幣は一九五〇年一月七日発行。一九六三年十一月一日発行の伊藤博文千円紙幣にとって変わられる。

陽のあるうちに秣は乾せ【ひのあるうちにまぐさはほせ】不詳。

思ふ勿れ身外無窮の事ただ尽くせ生前一杯の酒【おもひなかれしんがいむきゅうのことただつくせせいぜんいっぱいのさけ】杜甫「絶句漫興」。「二月已破三月来／漸老逢春能幾回／莫思身外無窮事／且盡生前有限杯」(ここの引用は『中国詩人選集第九巻杜甫上』一九五七・二二、岩波書店による)。結句の「且つ^か尽く^っせ生前有限の杯^はを」を「ただ尽くせ生前一杯の酒」といつている。

清水富子【しみずとみこ】平山和夫(三上真一郎)が好きだというバスの車掌の名前。小津組の清水富二の名が使われている。これは三上真一郎さんから直接お聞きした。清水さんは大変喜んでいたそうだ。『お早よう』の「清水さん」の項参照。

カゴメケチャップ【かごめけちやつぷ】(映像) 平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻のアパートの台所に、一九五七年発売開始のカゴメトマトケチャップ広口瓶がある。『お早よう』の項参照。

Brillo【ぶりろ】(映像) 平山幸一(佐田啓二)・秋子(岡田茉莉子)夫妻のアパートの部屋の台所の窓にあるクレンジャー。

二幸【にこう】(映像) 平山秋子(岡田茉莉子)が「あたしもハンバーグ買ってきた」といい、「^幸二幸」と印字された袋を出す。二幸は銀座三越などに出品する食料品店。

S & B 【えすびい】（映像） 平山幸一（佐田啓二）・秋子（岡田茉莉子）夫妻のアパートの台所の棚にエスビー食品のカレー粉の赤く丸い家庭用缶が置かれている。『お早よう』の項参照。

Suntory soda 【さんとりいそおだ】（映像） TORYS BAR 『全集』では「バア「かおる」」のカウンターの中に瓶が二本ある。

サントリーウイスキー白札 【さんとりいういすきいしろふだ】（映像） TORYS BAR 『全集』では「バア「かおる」」の棚に並んでいる。『彼岸花』、『お早よう』の項参照。

サントリー角瓶 【さんとりいかくびん】（映像） TORYS BAR 『全集』では「バア「かおる」」の棚にある。『彼岸花』の項参照。

ヘルメスドライジン 【へるめすどらいじん】（映像） TORYS BAR 『全集』では「バア「かおる」」の棚にある。

赤玉ホワイトワイン 【あかだまほわいとわいん】（映像） TORYS BAR 『全集』では「バア「かおる」」の棚にある。

HERMES 【へるめす】（映像） TORYS BAR 『全集』では「バア「かおる」」のカウンター内の壁にロゴが貼つてある。棚の中やカウンター内にボトルもある。

岡崎 【おかざき】 愛知県岡崎市。一九一六年七月一日市制施行。

食傷新道 【しよくしょうじんみち】（『全集』） 東京都中央区日本橋一―四のコレド日本橋と同日日本橋一―五の三菱UFJ証券の間の小路。木原店。『きはらだな』と読む。江戸時代から関東大震災（一九二三年）まで日本橋

に魚河岸があり、現在のコレド日本橋の場所にあった白木屋の横丁に美味いものを食わせる店が並んでいたことからこう呼ばれた。名水白木屋の井戸の碑、漱石名作の舞台の碑がある。『三四郎』、『こころ』に登場する。

小津が敬愛した永井荷風の『日和下駄』（一九一五年）に「日本橋際の木原店は軒並飲食店の行燈が出てゐる処から今だに食傷新道の名がついてゐる」（第七露地）ここでの引用は『荷風全集』第十一巻、一九九三・九、岩波書店による）とある。

烏森【からすもり】（『全集』） 烏森神社（東京都港区新橋二一五―五）の周辺。『全集』に「72 翌日の夕方 食傷新道／烏森あたり（略）／73 その「とんかつ屋」の店内」とある。「食傷人道」（前項）は日本橋であるから、新橋の烏森と地理的に合致しない。「食傷人道」は固有名詞ではなく、一般名詞として使用されているのであろうか。また、「とんかつ屋」（セット）は蓬萊屋（東京都台東区上野三二八―五）を想定している。蓬萊屋は小津安二郎が愛したとんかつ屋で、今も当時のたたずまいが忍ばれる。

『毎日年鑑』【まいにちねんかん】（映像） 平山家文机の上にある。『お早よう』の項参照。

伊香保【いかほ】 『長屋紳士録』の項参照。

ジヨニーウオーカー赤ラベル【じょにいうおおかあからべる】（映像） スコッチのブランド名。河合家座敷で秀三（中村伸郎）、堀江晋（北龍二）、平山周平（笠智衆）が話をしている。座卓に乗っている。スクリーンキヤップではなく、コルクである。『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』の「JOHNNIE WALKER」の項参照。

バイエル【ばいえる】（BGM） 『彼岸花』の項参照。

ホワイトホース【ほわいとほおす】（映像） スコッチのブランド名。河合家のサイドボードの中にある。『彼岸花』

の項参照。

紅葉【もみじ】(BGM) 文部省唱歌。高野辰之・詞／岡野貞一曲。「秋の夕日に照る山紅葉／濃いも薄いも数ある中に／松をいろどる楓や葛は／山のふもとの裾模様」。

伊東深水【いとうしんすい】(映像) 平山路子(岩下志麻)の結婚式が終わったあとの河合家の空シヨットに伊

東深水の美人画が写される。その下に「寿」と印字された風呂敷に包まれた重箱がある。伊東深水(一八九八

～一九七二年)は美人画で有名な日本画家。

大本営【だいほんえい】 大日本帝国陸軍と大日本帝国海軍の最高統帥本部。

帝国海軍【ていこくかいぐん】 大日本帝国海軍。日本海軍。「海軍」の項参照。

南鳥島【みなみとりしま】 日本のもっと東の島。東京都小笠原村に属する。気象庁・海上自衛隊・海上保安庁の職

員が常駐する。

(本稿は平成二〇年度文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))による研究である)